

令和4年度 事業計画書 (案)

2022年4月1日～2023年3月31日まで

■令和4年度事業の方針

令和4年度においても、引き続き新型コロナウイルス感染拡大による事業への影響が続くと思われま。加えて今年3月の福島県沖地震をはじめ度重なる自然災害の脅威や、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻等の不安定な世界情勢が日常を脅かし、将来を見通すことが難しい状況にあります。

こうした現状ではあるものの、当法人は法人設立より14年目を迎え、地域の中で重要な役割と高い期待を担いつつあります。これまでに培った経験を地域活性化のために生かしていくために、今年度明け早々、理事や常勤職員が中心となって、中長期計画の策定を行いました。1年目の今年度は新たな事業にチャレンジすると共に、これまで取り組んできた事業のさらなる発展に向けて、それらのブラッシュアップや専門的なスキルを有する人材の育成をはかります。

■会員に関する事項

1. 情報提供
 - (1) 電子媒体による活動情報発信（ホームページ、フェイスブックなど）
 - (2) ニュースレターの発行及び会員への配布並びに公共施設への設置
2. 会員交流
 - (1) 会員交流及びサービス
飯坂まちなかフィールドワーク調査、ゴミ拾い、伝統食メニュー試食会
3. 運営や活動に関する諸々の記録徹底化

■運営に関する事項

1. 総会の開催（令和4年5月25日を予定）
2. 理事会の開催
3. 組織基盤の整備
 - (1) 事務局体制の整備
 - ①会計・経理
 - ②規定の整備（役員手当、旅費規程等）
 - (2) 広報活動
 - ①各イベント、体験アクティビティ、冒険あそび場の開催案内チラシ制作と配布
 - ②メディア等への出稿、取材依頼
 - ③インターネットでの情報発信
ホームページ更新・SNSでの記事投稿
 - ④イベント等への出展（新型コロナウイルス感染拡大状況を注視する）
 - (3) 寄付募集活動
イオン黄色いレシートキャンペーン（寄付金）
 - (4) 研修やセミナーへの参加
 - (5) 職員及びボランティア
 - ①常勤理事1名、非常勤理事2名、職員1名、及び業務に応じて理事及び会員が事業に従事
 - ②経理・事務パート職員の雇用
 - ③臨時スタッフ・ボランティア（会員、大学生、高校生、団体、その他の個人）

■活動に関する事項

<非営利活動に係る事業>

1. まちづくりに関する、情報発信・収集・企画・運営・案内人（ガイド）による交流を促進させ

事業名	冒険あそび場運営事業		
趣旨 目的	子どもが自由に責任を持って遊ぶ冒険あそび場の運営を通し、子どもの健やかな 成育と地域の連携を促し、地域に思いを寄せる人材の育成をはかる。		
実施期間	令和 4 年 5 月 ~ 令和 5 年 3 月	活動予定	45 回
場 所	飯坂町内の公園、放課後学童保育児童センター、相馬川原町児童センター、茂庭広瀬公園		
内 容	①福島市や周辺地域在住の児童を対象に、身近な自然での外遊び活動 ②福島市や周辺地域の放課後学童保育団体等の外遊び活動支援		
収益元	福島県子どもの冒険ひろば設置運営委託業務（子どもが自然と遊ぶ楽校ネット）		
事業名 (★新規)	子どもの支援活動発展事業		
内容	①福島市や周辺地域在住の児童を対象に、1泊2日のキャンプ体験 ②福島市や周辺地域イベントとのコラボ		
実施期間	令和 4 年 9 月 ~ 令和 5 年 3 月	活動予定	4 回
収益元	受益者参加料等		

事業名 (★新規)	地域資源を活用した交流まちづくり事業		
(1) 空き家・空き店舗対策事業			
趣旨 目的	飯坂町内に点在する空き家・空き店舗を活用した新規出店事業や交流拠点の整備 を促進し、交流人口の拡大による地域の活性化をはかる。		
実施期間	令和 4 年 6 月 ~ 令和 5 年 3 月		
場 所	飯坂町内		
内 容	飯坂町内の空き家や空き店舗の現地調査と活用に向けた勉強会		
収益元	助成金・補助金申請予定		

(2) 摺上川活用保全事業	
趣旨 目的	摺上川の景観保全と新たな活用を見出し交流人口の拡大や地域の活性化をはかる。
実施期間	令和 4 年 6 月 ~ 令和 5 年 3 月
場 所	飯坂町内
内 容	十綱橋周辺のごみ拾いによる景観整備に取り組みの他、摺上川活用に向けた関連機関・団体等とのネットワーク化をはかる。
収益元	助成金・補助金申請予定

2. 着地型観光のプログラム造成及び地域づくりを促進させる事業

事業名	体験アクティビティ振興促進事業		
趣旨 目的	飯坂町や周辺地域の地域資源を体験アクティビティとして加工・運用することにより、地域資源の保全をはかる		
実施期間	令和 4 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月	活動予定	150 回
場 所	飯坂町内や周辺地域の自然、歴史・文化財、公共施設等		
内 容	①摺上川ダム（茂庭っ湖）でのカヤックツアー ②飯坂町内や周辺地域の自然や歴史・文化財をめぐるサイクリング ③飯坂町内や周辺地域の文化財等施設内での上生菓子作り（練り切り）、ハーバリウム作り体験 ④旧万世大路でのスノーシュー・トレッキング ⑤既存アクティビティのブラッシュアップや新規開発に向け、関連期間・団体等との連絡調整、支援協力		
収益元	受益者参加料等		

3. まちづくりに関する、講演会・講習会・調査・研究・提言事業

事業名	地域活動団体等への運営協力・提言	
趣旨 目的	地域活動団体や各協議会等の運営協力に取り組む。また、まちづくりに関する提言を行い、地域住民の円滑な連携を促すことで地域の活性化をはかる。	
実施期間	令和 4 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月	
場 所	飯坂町内	
内容	①飯坂スタンプ会事務局受託 飯坂町内の商店や菓子店等で配布・利用可能なスタンプシートの集計管理	
	収益元	協同組合飯坂スタンプ会事務委託料
	②摺上川ダム水源地域体験学習等支援業務 摺上川ダムを活用した観光誘客策の提案実施	
	③茂庭っ湖まつり、摺上川ダム森づくり大作戦実施協力 カヤック、スタンドアップパドル体験会の実施 摺上川ダム下流域での植樹イベント実行委員として参画	
	収益元	国土交通省東北地方整備局 摺上川ダム管理所 委託料
	④花ももの里駐在業務委託（この事業は終了しました） 花ももの里管理と案内、協力金徴収業務	
	収益元	飯坂温泉観光協会 委託料
	⑤ぷらっとふぉーむ飯坂管理運営協力と運営協力 旧加藤別荘（ラヂウム玉子製造）母屋を改修したレンタルスペースの管理	
	収益元	ぷらっとふぉーむ飯坂 委託料
	⑥第13回湯のまち飯坂・茂庭っ湖マラソン（今年度中止見込み） 摺上川ダム周辺の国道及び市道をコースとしたマラソン大会	
収益元	飯坂マラソン実行委員会 委託料	
その他	地域住民の円滑な連携を促すことで地域の活性化をはかる ①飯坂温泉観光協会 理事会、各委員会等での意見表明、イベントの実施協力 ②飯坂地域まちづくり計画推進懇談会ワーキンググループでの意見表明 ③福島市フルーツラインエリア観光推進協議会の補助事業へ協力 養蚕農家やクラフトワーク事業者による新たな地場産業の継承および 交流人口の受け入れの仕組みづくり	
	収益元	

4. 地域の歴史、伝統、文化、芸能、芸術、スポーツ等、及び地域の名物の保存、育成を図り地域活性化のためのイベント、お祭りの企画運営事業

事業名	第6回茂庭っ湖ライン(TT)タイムトライアルレース (新型コロナ感染拡大のため中止)		
趣旨 目的	摺上川ダム沿いの国道399号線(茂庭っ湖ライン)へサイクリストを誘致することによる交流人口の拡大と地域活性化		
実施期間		活動予定	回
場所	飯坂町茂庭		
内容	摺上川ダム沿の国道399号線をコースに行う自転車タイムトライアルレース		
収益元	受益者参加料等		
事業名 (★新規)	モニカツ(茂庭活性化プロジェクト)		
趣旨 目的	飯坂町茂庭地区の自然や文化を活用した交流人口の拡大や地域活性化をはかる事業を立ち上げる		
実施期間	令和4年6月～令和5年3月		
場所	飯坂町茂庭、oncafé茂庭店		
内容	oncafé茂庭店の再整備やキャンプ用品レンタル、キャンプ・BBQセミナー等		
収益元	受益者参加料等		

5. 地域の特産品の普及拡大を図る為に、地域の生産者と事業連携を図り、地域の特産品を開発・宣伝し地域の活性化を図る事業

事業名 (★新規)	地域交流拠点の再整備と活用促進事業		
趣旨 目的	oncaféの再整備や新たな取り組みを通して、交流創出を促進し、地域活性化をはかる。		
実施期間	令和4年6月～令和5年3月		
場所	oncafé飯坂本店、oncafé茂庭店		
内容	①ドッグカフェ整備 ②地域産品を活用した新商品の開発 ③店前外売りや朝カフェの営業 ④まち歩きプログラム試行		
収益元	受益者負担		

6. 定款第3条の目的を満たすために必要な事業

事業名	福島市地域おこし協力隊員 1 名受入と育成
趣旨 目的	福島市飯坂町の移住・定住促進に向け、地域おこし協力隊の受入れと育成
実施期間	令和 4 年 4 月 ~ 令和 5 年 3 月 ※最長令和7年3月
場 所	各事業の活動エリア
内 容	①協力隊員の定住による移住・定住モデルとなる協力・支援 ②先進地域への視察研修 ③県内受入団体合同研修会への参加
収益元	
事業名	インターン受入事業
趣旨 目的	各事業の円滑な運営のため人材の育成をはかる
実施期間	令和 4 年 6 月 ~ 令和 5 年 3 月
場 所	各事業の活動エリア
内 容	①自主事業化に向けた各事業ごとの目的・育成プログラムの造成、広報、試行
収益元	

<その他の事業（収益事業）>

- (1) 着地型観光プログラム販売事業
カヤックツアー等、観光アクティビティの販売
- (2) 地元住民や観光客の交流を育むコミュニティ空間形成等の事業
オンカフェ事業（令和3年4月1日～令和4年3月31日）